要望書

令和８年１１月１３日

一般社団法人 苫小牧建設協会

要　望　趣　意　書

日頃より、地元建設業界に対しまして、格別のご理解とご支援並びにご高配を賜わり厚くお礼申し上げます。

苫小牧市は、日本海溝・千島海溝沿いで想定される巨大地震に備え「地震防災対策推進地域」に指定され、中でも大きな被害が見込まれる「特別強化地域」に含まれております。

本年７月末には熊本県で震度７の大地震、さらに、８月と９月に全国各地で豪雨により甚大な被害が発生したところから、市民の生命と暮らしを守るためにも防災・減災を早期に対策することが強く求められております。

地域建設業は、社会資本整備や維持管理のみならず、災害時には最前線で災害対応を担う「地域の守り手」であるとともに、市民生活や経済、雇用を下支えする基幹産業として重要な役割を担っています。

そんな建設業の現在は、資材価格高騰、賃金の上昇、人手不足などにより厳しい経営状況にあります。

地域建設業が継続的にその社会的使命を果たしていくためには、健全で安定した経営を継続していく必要があり、安定的・持続的な事業量の確保が必要です。

従いまして、一般社団法人苫小牧建設協会会員の総意として次のとおり要望いたしますので、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和８年１１月１３日

一般社団法人　苫小牧建設協会

会　長　山　口　志　郎　[redacted]

市　要　望　事　項

１　ＩＲ構想の強力で継続的な推進

２　災害に強いまちづくりの構築

イ）津波対策の強化（津波危険区域に避難施設を早期増設）

ロ）津波避難方法の周知

ハ）緊急車両の動線や避難路確保ため市道舗装道路の平坦性改善の推進

ニ）構築年数が経過した構造物への耐震対策

ホ）急傾斜地等の土砂災害対策の早期改善

ヘ）浸水・冠水対策の強化

ト）台風・暴風による倒木等の事前対策

３　苫小牧東部地域へのラピダス関連企業やデータセンターの誘致及び地元企業の活用

４　都市環境の整備促進

イ）駅周辺ビジョンと居住促進を含めた駅前再整備計画の早期実現に向けた取り組みの強化

ロ）ＪＲ新千歳空港駅から苫小牧・道南方面への直通化の実現

ハ）市道東部南通線（臨港道路 東港南通）の勇払橋架替及び道路拡幅の早期実現

ニ）美沢錦岡通の道路整備促進（道道昇格への要望）

ホ）植苗・美沢土地利用計画の整備推進

ヘ）苫小牧登別通（仮称）道路整備の早期実現（道道昇格への要望）

ト）通行車両等の安全確保のための鹿・熊対策

５　令和９年度公共事業の予算枠拡大並びに発注時期の平準化

６　発注工事に関する改善

イ）土木・建築工事におけるあらゆる発注工事の地元企業の活用

ロ）働き方改革推進に向けフレックス工期制の継続

ハ）労務単価、建設資機材の実勢価格の把握と反映（見積活用方式・単品スライド等の幅広い活用）

ニ）技能労働者の雇用形態の改善について

ホ）落札後の設計書公開について

ヘ）現場代理人における兼任要件の変更について

ト）工事現場業務の効率化（小型コンクリート構造物のプレキャスト化）の検討